

① 社会環境分野

区分	☒ 新規 ☐ 再提案 (・ ・ 第 回総会； 市)		
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他 ()		分野 ☐ 総務文教 ☒ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☒ 国	担当省庁	厚生労働省
	☒ 県	担当部局	健康福祉部
	☐ その他	名 称	
件名	19 地域の実情を考慮した地域医療構想実現の施策展開と支援について		
提案市	岡谷市、佐久市		
提案要旨	厚生労働省は、地域医療構想に係る病院再編統合の対象として、特定の治療実績や病院機能に基づき長野県内15の公立・公的病院を公表したが、地域医療構想の実現については、個々の病院が果たしている役割を適切に評価するとともに、地域の実情を考慮した施策の展開を要望する。加えて各病院への財政などの支援を要望する。		
提案理由	厚生労働省は、2025年に向けて「地域医療構想実現」に向けた取組を推進しており、令和元年9月に再編統合対象の病院名を公表し、不安が広がった。公立・公的病院は、医療過疎や、感染症医療（新型コロナウイルス感染症への対応）など地域の医療課題に率先して取り組んでおり、それらの役割が考慮されていない中で進められる再編統合は、その地域の医療環境や住民の医療ニーズを反映したものとは言い難いことから、地域の実情を考慮した地域医療構想実現の施策展開と、地方の地域医療を守るための財政などの支援をして欲しい。		
現況及び課題等	川西赤十字病院は川西4地区（望月、浅科、立科、北御牧）で唯一の入院施設を持つ病院で、回復期の増床などの病床転換等を経て、現在84床の病床を有している。佐久医療圏では、佐久医療センターを中心に、川西赤十字病院の機能・役割も含めてバランスの良い地域完結型医療体制を構築してきている。令和2年1月以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進み、今や国家の非常事態ともいえる状況の中、「感染症指定医療機関」をはじめとする公立病院等が医療の最前線を担い、大きな役割を果たしている。そうした特殊な役割や、地域の実情が考慮されず、また、適切な財政支援等がなされないまま再編統合を進められた場合、地域住民の医療環境を守るための病院機能が維持できなくなることが懸念される。		
法令関係			